

科目名 (科目番号)	臨床医学Ⅱ (091721)	教員名 可知 謙治	学科等	保健栄養	選択	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー			D302研究室	
授業概要	国際生活機能分類の考え方にに基づき、人間の健康状態を心身機能・構造の変化と環境因子・個人因子の影響から幅広くとらえ、「疾病を持って生きる人間」としての活動や参加のあり方を学ぶ。疾病の時間経過（発症、急性期の治療、リハビリテーション、在宅での慢性期管理、合併症予防、終末期）による患者と家族の心身の変化を理解する。「疾病を持って生きる人間」の社会参加を支援するチーム医療活動を知り、社会資源の利用を含めた患者中心の医療を学ぶ。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	オリエンテーション 診断のための身体診察(1)	到達目標:問診や身体診察についてその目的や意義がわかる。 学習内容:問診と全身状態の測定を学ぶ。				
	2	診断のための身体診察(2)	到達目標:チアノーゼ、黄疸、発疹などについて病態と原因疾患がわかる。 学習内容:全身症候、その他の症候・病態を学ぶ。				
	3	疾患の治療	到達目標:栄養・食事療法、薬物療法などの目的や方法がわかる。 学習内容:治療の種類と特徴を学ぶ。				
	4	ビタミン異常症	到達目標:ビタミン過剰症や欠乏症について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:ビタミン異常症の病態と治療を学ぶ。				
	5	ミネラル異常症	到達目標:ナトリウム、カリウム、カルシウム異常症について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:ミネラル異常症の病態と治療を学ぶ。				
	6	こころとからだの臨床(1)	到達目標:神経性食欲不振症、神経性過食症について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:摂食障害の病態と治療を学ぶ。				
	7	こころとからだの臨床(2)	到達目標:気分障害について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:精神疾患の病態と治療を学ぶ。				
	8	こころとからだの臨床(3)	到達目標:統合失調症について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:精神疾患の病態と治療を学ぶ。				
	9	口腔疾患	到達目標:口内炎、舌炎などについて病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:口腔疾患の病態と治療を学ぶ。				
	10	皮膚系疾患	到達目標:熱傷、褥瘡について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:皮膚系疾患の病態と治療を学ぶ。				
	11	循環障害	到達目標:ショック、肺動脈血栓塞栓症の病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:循環障害の病態と治療を学ぶ。				
	12	ライフステージと臨床(1)	到達目標:子宮内膜炎、更年期障害などについて病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:産婦人科疾患の病態と治療を学ぶ。				
	13	ライフステージと臨床(2)	到達目標:前立腺肥大症について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:前立腺肥大症の病態と治療を学ぶ。				
	14	ライフステージと臨床(3)	学習内容:高齢者の運動器疾患の病態と治療を学ぶ。 到達目標:フレイルティ、サルコペニアなどの病因と病態、症状、診断、治療についてわかる。				
	15	ライフステージと臨床(4)	到達目標:炎症、変性、壊死などについて病理学的変化がわかる。 学習内容:加齢や疾患に伴う変化を学ぶ。				
成績評価の方法・基準	期末試験の成績(100%)で評価する。						
教科書	栄養科学イラストレイテッド 臨床医学 疾病の成り立ち改訂第2版(2年次購入済)	田中明、宮坂京子、藤岡由夫編			羊土社		
参考図書	新版 病気の地図帳 栄養アセスメントに役立つ臨床検査値の読み方考え方 ケーススタディ	山口和克監修 奈良信雄著			講談社 医歯薬出版株式会社		
教員からのメッセージ	生活に密着した医学を学び、卒業後の進路に役立てたい学生のための選択科目です。これまでに学んだ知識の総まとめをしながら、氾濫する情報の科学的根拠を読み解く力を身につけましょう。疾病の成り立ちⅠ・Ⅱ、臨床医学Ⅰで網羅できなかった内容を中心に、診療ガイドラインの更新にともなう変更内容を取り入れています。						